

# 今年の冬も雪にはご用心!

## ■ 排気筒が折れたり、給排気口、

バランス型風呂釜、FF型温風暖房器の給排気筒が雪に埋まると、給排気不良になり、酸欠や一酸化炭素中毒のおそれがあります。

排気筒の立上りが不要の給湯器や風呂釜に取替しましょう。

## ■ 小型湯沸器をお使いのときは、換気扇

をまわすなど、必ず換気しましょう。

## ■ ストープをお使いのときは、ときどき

窓を開け、換気しましょう。

(不完全燃焼防止装置付を使用しましょう。)

## ■ 屋外のガスメーターや、ガス管が

雪の下で折損しますと、もれたガスが滞留して、思わぬ事故になります。

## ■ 露出のガス管や下水溝(用水)

にわたしてあるガス管は雪の重みで折れる事があります。時々点検しましょう。

## ■ ガス管が折損した時、

または道路上や屋外でガスのにおい気づいた時は火気、電気に充分注意の上、下記へお知らせ下さい。



※外まわりの説明です。

■ ガスもれに気づいたら夜中でもすぐに ■

鶴岡ガス株式会社  0120-25-0012・☎ (25)0011(代)